

特別講演会 ぐんま県民カレッジ連携講座 開催報告

夢が人を成長させる ～逆境からの挑戦～

車椅子バスケットボールオリンピック日本代表 京谷和幸氏

事業概要

社会では将来の夢や目標を見つけることが出来ない人たちが増えてきており、この現状を打開していくために、人間としての在り方や生き方を考える機会を推進する必要性が高まってきています。それには自らが夢や希望をはぐくみ、それに向かって目標や計画を設定して、その実現に向けて粘り強く取り組むことが求められています。自分の生き方や社会参加のあり方等を見つめ、将来に向けた向上心を養うことなど意識啓発を目的として、講演会を開催いたしました。

平成24年11月17日(土)

- ▶ 対象/一般市民 小・中・高・大学生 ▶ 場所/群馬医療福祉大学 昌賢アリーナ
▶ 受講料/無料 ▶ 時間/ 13:00～14:30 ▶ 参加者/ 350名

夢持つ大切さ
学生に熱く前橋で車いす
バスケの京谷さん

サッカーの元Jリーガーで、ロンドンパラリンピックの車いすバスケットボール日本代表の京谷和幸さんが、前橋市の群馬医療福祉大前橋キャンパスで講演し、「どんな時も夢を持ってほしい」と学生ら350人に熱く語りかけた。

京谷さんはプロサッカー

「夢に向かって行動す

ー選手だった1993年、交通事故で下半身の自由を失った。一度は絶望したが、車いすバスケットと出会い、現在は全国で講演活動にも取り組んでいる。

「夢に向かって行動するうちに、さまざまな人と出会って成長できた」と京谷さん。「いろいろなことに気付き、成長するためには、まずはしっかりと夢を抱くことが大切」と助言した。



学生らに熱く語りかける京谷さん